

請願第1号

飼料、燃油、資材高騰における畜産経営持続化への支援に係る請願

【請願趣旨】

長引くコロナ下での消費落ち込みによる牛乳の消費並びに価格低迷とロシアのウクライナ侵略を契機とした一層の飼料、燃油、生産資材の高騰は、ただでさえ厳しかった酪農経営を圧迫し、酪農家は存亡の危機に直面しています。

特に、配合飼料については一年前に比べおよそ20円/kgの上昇となっており、安定基金においてもまかなえないどころか、鳥獣害により自給も厳しくなっている粗飼料も2.5～8.5円/kgの値上がりとなっています。農家によっては一年間で500万円を超える上昇にもなり離農の危機ともいえる状況です。

一方で、収入30%減、50%減を支援の基準とする制度では、畜産経営にあってはそこの利用は極めて困難です。畜産経営の特質として、売上、販売額に30%以上の落ち込みが見られなくとも、生産コストが膨らむと、経営自体が赤字に陥り、経営の存続ができなくなります。

これまで、生産性の向上、経営の合理化等に努力して参りましたが、ご承知のとおり昨今の経営環境は、個別経営の努力で対応できるものではない状況となっています。

そうした畜産経営の現況にご斟酌賜り、畜産農家経営存続のために、中津市として下記の支援策を講じて頂きたい、市内畜産関係者連署を持ってごお願いいたします。

記

1. 飼料高騰に対する支援策の実施
2. 燃油、資材高騰に対する支援策の実施
3. 価格低迷に対する支援策の実施

以上

令和 4年 5月31日

請願者 中津市耶馬溪町大字金吉
中津市酪農組合
代表者 宮下 徹

中津市耶馬溪町大字金吉
耶馬溪酪農組合
代表者 脇坂 伸彦

中津市耶馬溪町大字大島
下郷農業協同組合
代表理事組合長 矢崎 和廣

中津市議会議長 中西 伸之 殿